

本案は、JICA からの依頼で、国際理解教育／開発教育の実践経験のある学校現場の先生に、「各テーマ約 10 分の映像教材を利用して 1 時限で実践」という設定で作成いただいた授業案です。内容や時間配分についてはあくまで参考として、学年や学級や教科、授業の目的等の状況に合わせて、適宜ご活用ください。

## 映像を活用した授業実践案

専修大学松戸高等学校教諭：泉 貴久

### I. 学習テーマ：「—学校教育を受けることの意味—ニジェールにおける学校運営の取り組みとその成果」

#### II. 授業のねらい

- ① ニジェールにおいて初等教育就学率が低い要因について、同国の社会的・経済的状況と関連づけて理解する（知識・理解）。
- ② 初等教育就学率向上へ向けての取り組み「みんなの学校プロジェクト」の特徴とその成果について考察する（思考・判断・表現）。
- ③ 学校で教育を受けることの意味について、映像資料の内容や生徒自らの体験を踏まえて考える（意欲・関心・態度）。
- ④ 映像資料の視聴を通じたメモの取り方、物事を多角的・多面的にとらえるための議論・発表の方法を身につける（技能）。

#### III. 現行学習指導要領（高校）との関連性

【地理A】(1)現代世界の特色と諸課題の地理的考察 ウ 地球的課題の地理的考察

【地理B】(3)現代世界の地誌的考察 イ 現代世界の諸地域

※地理Aの授業の場合は、南北問題をテーマにした学習の一環として、地理Bの授業の場合は、アフリカ地誌学習の一環として位置づける。

【世界史A】(3)地球社会と日本 エ 地球社会への歩みと課題、オ 持続可能な社会への展望

【世界史B】(5)地球世界の到来 エ グローバル化した世界と日本、オ 資料を活用して探究する地球世界の課題

【現代社会】(1) 私たちの生きる社会

【現代社会】(2) 現代社会と人間としての在り方生き方 オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割

【現代社会】(3) 共に生きる社会を目指して

【政治経済】(3) 現代社会の諸課題 イ 国際社会の政治や経済の諸課題

【総合的な学習の時間】

#### IV. 学習指導案（1 時間分）

	発問	学習活動	指導上の留意点	教材
導入 3 分	・ニジェールはどこに位置する国なのか？	・地図帳及び掛地図でニジェールの位置を確認する。	・ニジェールが西アフリカに位置することを認識させる。	・地図帳 ・アフリカ大陸の掛地図
	・ニジェールはどのような地理的特徴を持った国なのか？	・地図帳及び掛地図からニジェールの地理的特徴について見い出せることを挙げていく。	・ニジェールが内陸部に位置すること、国土の大半が砂漠に覆われ、気候条件が厳しいことを認識させる。	・地図帳 ・アフリカ大陸の掛地図
展開 ① 12 分	・ニジェールの教育の現状について映像を見ながら考えてみよう！	・【映像①途上国の教育課題（アフリカ・ニジェールの場合）(2:23)】を視聴する。	・内容把握のためにメモを取るよう促す。	・「教育」映像①
	・2004年当時のニジェールの初等教育の就学率は何パーセントか？	・映像内容を踏まえて答える。 →52%	・統計資料で同国の1人当たり国民総所得 GNI (400ドル：2013年、390ドル(2015年・世銀))であることを伝え、低就学率が経済的要因によるものであることを伝える。	・データブック

	<ul style="list-style-type: none"> <li>1人当たり GNI 以外に同国の貧困状態を示す指標としてどのようなものがあるのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計資料から該当する指標（乳児死亡率、合計特殊出生率、平均寿命、識字率、年齢別人口構成、産業別人口構成など）を探し、その数値について答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同国の数値を日本のそれと比較させ、ニジェールのおかれている現状について認識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データブック</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>女子の初等教育就学率が 40%未満となぜそんなに低いのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえ、同国の女性の社会的地位と関連付けながら答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同国の女性の社会的地位について、合計特殊出生率の高さ（7.6：2013年現在）と識字率の低さ（11.0%：2015年現在）との関わりから認識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データブック</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者や住民が学校教育へ不信感を募らせた理由とは何か？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて答える。→劣悪な教室環境と教師の度重なる欠勤。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の欠勤が、給料未払いとそれに伴う自身の生活環境の劣悪化が原因となっていることを認識させる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>不信感の増大は何をもたらしたのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて解答する。→地域住民と学校との信頼関係の喪失</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信頼関係の喪失が何をもたらすのかを考えさせる。</li> </ul>	
展開② 17分	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニジェール政府は、親や住民の学校への不信感を解消するためにどのような取り組みを行ったのか。映像を見ながら確かめてみよう！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【映像②課題解決のための「みんなの学校プロジェクト」（4:52）】を視聴する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容把握のためにメモを取るよう促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「教育」映像②</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「みんなの学校プロジェクト」とは何か？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて答える。→教師、保護者、地域住民など、学校を取り巻く人々皆で学校を運営していく取り組み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同プロジェクト冒頭タイトルの「みんな」の意味について考えさせる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>同プロジェクトはどのような特徴があるのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて答える。→「民主的な運営委員選挙」「透明性の高い組織」「学校運営に住民が参加しやすい土台づくり」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同プロジェクトの特徴が、これまでの学校運営と比較して、何が異なるのかを考えさせる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民が参加しやすい学校運営について、具体的にどのようなことが取り組まれたのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて答える。→「住民集会を通じた活動計画の作成」「計画の作成を通じた問題点の抽出」「問題点の抽出を通じた解決策の模索」についての話し合い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民、保護者、教師が、学校運営について互いに議論することの意味について考えさせる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民が参加しやすい学校運営を行った結果、どのような効果が見られたのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像内容を踏まえて答える。→話し合いの積み重ね→互いの考えの共有→学校運営にかかわる人たちの意識の変化→自分たちの身の丈に合った取り組みの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民自治を実現するための地域コミュニティの重要性について指摘する。</li> </ul>	

展 開 ③ 15 分	・住民参加の学校運営の結果、生徒たちはどのように変わったのか。映像を見ながら確かめてみよう！	・【映像③「みんなの学校プロジェクト」に取り組んだ成果(2:05)】を視聴する。	・内容把握のためにメモを取るよう促す。	・「教育」映像③
	・映像に出てきた生徒たちの変化を踏まえ、学校で教育を受けることの意味について考えてみよう！	・映像内容を踏まえながらグループごとに議論し、発表する。→知識・技能の習得、批判的・多面的思考の習得、自己実現・社会貢献へのきっかけなど	・学校の果たすべき役割についてさまざまな観点から考えるよう促す。	
ま と め 3 分	・本日の授業を通じて気づいたこと、感じたことは？	・ふりかえりシートにコメントを書く。	・ふりかえりシートは授業終了後回収し、次回の授業でその内容をシェアすることを伝える。	・ふりかえりシート

## V. 使用教材

- ・地理 A もしくは地理 B の教科書、地図帳、データブック（統計資料集）

## VI. 評価の観点

- ① ニジェールにおいて初等教育就学率が低い要因について、同国の社会的・経済的状況と関連づけて理解することができたか。
- ② 初等教育就学率向上へ向けての取り組み「みんなの学校プロジェクト」の特徴とその成果について考察することができたか。
- ③ 学校で教育を受けることの意味について、映像資料の内容や生徒自らの体験を踏まえて考えることができたか。
- ④ 映像資料の視聴を通じたメモの取り方、物事を多角的・多面的にとらえるための議論・発表の方法を身につけることができたか。

## VII. 参考リンク

- ・外務省 国別データ集 2016 「ニジェール」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000247508.pdf#page=454>

- ・みんなの学校プロジェクト

(JICA が手掛けた、地方行政と地域住民 (=コミュニティ) による学校運営という支援モデル)  
概要・参照サイト

[https://www.jica.go.jp/60th/africa/niger\\_01.html](https://www.jica.go.jp/60th/africa/niger_01.html)

2016 年公開・このプロジェクトの成果が市民に理解されるよう一般向けに制作されたサイト

<https://jica-net-library.jica.go.jp/lib2/16HMBG001/jp/240p/index.html>

2007 年公開・このプロジェクトの手法がアフリカで展開するよう、国際協力関係者向けに制作されたサイト

[https://jica-net-library.jica.go.jp/lib2/06PRDM002\\_j/main\\_ja\\_03.html](https://jica-net-library.jica.go.jp/lib2/06PRDM002_j/main_ja_03.html)